



町の特産品化を目指して

白ネギ栽培講習会



白ネギ作りに関心を寄せる参加者

12月5日、J A日野支所で、白ネギ栽培講習会が開かれました。

これは、「日野町ががんばる地域プラン事業」の一環で、県内で広く栽培され、町の特産品化を目指す白ネギの栽培を推奨するために行われたものです。

当日は、白ネギ栽培に興味がある人や、実際に町内で白ネギ栽培を行っている地域おこし協力隊員など9人が参加。基本的な白ネギの栽培方法や、必要な資材や機材の説明を受け、栽培に向け意欲を見せていました。3月には、施肥の実施方法の説明や、定植実習が行われる予定です。

声を合わせ、つながる楽しさを

日野のまち つながりコンサート



息の合った歌声を披露

12月5日、日野高校体育館で「日野のまち つながりコンサート」が開かれました。

毎年日野高校が行っているコンサートですが、新型コロナウイルス感染症の影響のため、今年は規模を縮小しての開催となりました。

第1部「日野高ステージ」では、生徒によるソプラノ独唱やトーンチャイム合奏、日野高合唱団による合唱や、日野高校教員がアンサンブル演奏を披露。第2部「つながりステージ」では、地域の合唱団や根元高校OB・OGの皆さんと合同で「心の瞳」を合唱しました。

合格祈願。明るい未来を応援

セルプひのが絵馬を寄贈



思いがこもった絵馬を手にする3年生

高校受験を控える地元の中学生に、無事志望校に合格してほしいと、12月4日、セルプひのが絵馬を贈りました。

絵馬は、同施設の職員と利用者の手づくりで、生徒らの合格祈願を込めて、「大願成就」と大きく書かれています。

日野中学校で行われた贈呈式では、セルプひのの林原所長が、3年生代表の川上楓華さん、小谷香菜子さん、西村泰知さんの3人に手渡しました。生徒らは「高校受験への励みになります。ありがとうございます」と、笑顔で受け取っていました。

「校歌」をコンセプトに

お正月特別番組で日野高校特集

BSS テレビでは、学校のOBや現役生を取り上げながら、地域・学校と校歌を紹介する特別番組を、毎年年初に放送しています。令和3年は、日野高等学校（旧根雨高等学校、旧日野産業高等学校含む）を紹介します。

番組には、日野高校出身で射撃部に所属し、東京オリンピック代表選考会にも選出されるなど、現在も活躍を続ける中口遥さん（滋賀ダイハツ）が出演。ぜひ、ご覧ください。



番組名：「嗚呼 懐かしき我が校歌～2021 お正月スペシャル～（仮）」

放送局：山陰放送（BSS）6チャンネル

放送時間：令和3年1月2日（土）午前11時15分～午前11時45分（30分番組）

【問合せ先】山陰放送営業局松江支社（電話 0852-21-4306）

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

今回はクマ（ツキノワグマ）の話です。ツキノワグマは、九州では昭和の時代に絶滅、四国では現在も数十頭しか生息しておらず、絶滅寸前の状態です。つまり、今ではほとんど本州にしか生息していません。

しかし、その本州においても、広葉樹林から針葉樹林に変化して食料が減ったこと、樹皮はぎによる林業被害を防ぐため捕獲圧を上げたこと、そもそも繁殖率が高くない動物だったことなどの理由から生息数が減少し、1990年代に保護対象の動物となりました。

それから数十年が経過し、ツキノワグマは着実に生息数、分布域を拡大してきています。しかしながら、増える人ととの摩擦が生まれます。特に今年は、ツキノワグマによるけが人などが過去最悪の件数だったそうです。街中に

獣害対策

お役立ち情報も。そこんこ教えて、木下チーフ！



最前線

vol.30

クマった話

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ 木下卓也【問合せ】電話 72-1399

も出現し、ショッピングセンターに逃げ込んで大捕物になった事件までありました。このような話を耳にするたび、恐怖を感じてしまいます。

ところが、このクマの胃の中身はほとんど「カキ」だったそうです。誰も収穫しないカキなんてどこでも見るものです。誰も獲らないからクマが食べる。食べてるうちに街中へと迷い込む。人と出会う。人は騒ぎ、クマは焦る。

そう、このクマも決して人を恐れずに街中を歩いていたわけでも、人を襲いたくて現れたわけでもありません。ただただ「おいしい」カキを食べたかっただけでしょう。

近年、日野郡でもクマの目撃情報があります。私たちが住んでいる空間とクマの住んでいる空間が重なり始めています。困った話ではあります。集落に入り込まれないよう、彼らにとって「おいしい」ものを、どう処理するのか。これは各集落ごとで考えておくべき問題ではないでしょうか。



KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

日野町で地域おこし協力隊として活動する協力隊員の活動を、毎号2人ずつ紹介します♪

公式 Facebook ページ
 アカウント名：日野町地域おこし協力隊
 URL : <https://www.facebook.com/chiikiokoshi.hino/>

★協力隊の情報はコチラでもチェックできます▲



久保田航平 KOHEI KUBOTA

①大阪府 ②菅福元気呂



今年の稲刈りが終わり、乾燥機などの機械の掃除も済ませて、今はトラクターで耕運をしています。

耕運した後の田んぼには、後に肥料となるレンゲの種をまきました。ほかに、トラクターを3トン

車に乗せ降ろしたり、フロントローダーを付けたりと、いろいろな事をさせてもらっています。これからも経験を積んで、さまざまな事にチャレンジしていきたいです！

坂田龍之介 RYUUNOSUKE SAKATA

①東京都 ②日本きのこセンター

今年の3月に植菌をしたナメコとシイタケが、少量ですが発生し始めました。現在は原木の玉切りと収穫を行っています。専用の機械を導入して安全で効率的な作業をしたいですが、地道にトラックで運んでいます（笑）

主に出荷しているのはふれあい村アスパル（日吉津村）



ですが、今後は金持テラスにも出品しますので、ぜひ購入してみてください！

